

県民が安全で安心して快適に暮らし続けられる奈良県づくりを進めます。

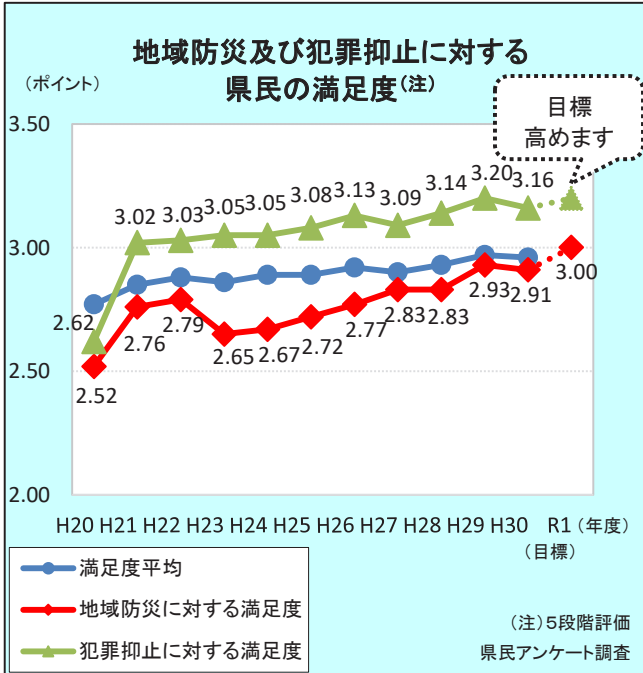
地域防災力・消防救急体制の充実と犯罪・交通事故抑止対策の推進

目指す姿

令和元(2019)年度までに、県民アンケート調査における「地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること」への県民の満足度を3.00ポイントにします。また、「住民が被害に遭うことなく、その不安も感じることなく暮らせること」への県民の満足度を高めます。

主担当部局(長)名
危機管理監 杉中 泰則
警察本部長 遠藤 雅人

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況



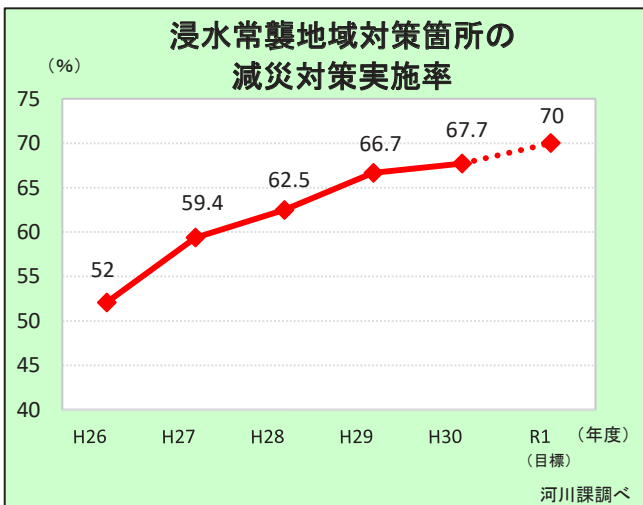
地域防災及び犯罪抑止に対する県民の満足度						
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
指標	地域防災	2.52	↑	2.91	81.3%	3.00
		H20 (2008)	0.39	H30 (2018)	10/11 年目	R1 (2019)
進捗状況	犯罪抑止	2.62	↑	3.16	基準値を上回っています	高めます
		H20 (2008)	0.54	H30 (2018)		

平成30年度の地域防災に対する県民の満足度は、浸水常襲地域の減災対策や県有建築物の耐震化、防災訓練等を実施したことにより、平成20年度から0.39ポイント増加し、進捗率は81.3%となりました。また、犯罪抑止に対する県民の満足度は、防犯カメラの設置や金融機関、コンビニエンスストアに対する声かけ訓練等を実施したことにより、平成20年度と比べて0.54ポイント増加し、基準値を上回っています。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 土砂災害区域の調査や建築物の耐震化等の減災対策を推進します。

主担当課(長)名
河川課長 岡部 共成



浸水常襲地域対策箇所の減災対策実施率(%)					
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
指標	52	↑	67.7	87.2%	70
	H26 (2014)	15.7	H30 (2018)	4/5 年目	R1 (2019)

浸水常襲地域における減災対策緊急プログラムに基づき、平成20年度から減災対策河川に重点投資を行っており、平成30年度は新たに1カ所で対策を行ったため、浸水常襲地域対策箇所の減災対策実施率は67.7%となり、目標に向かって順調に進捗しています。

主な成果

浸水常襲地域(96カ所)の減災対策河川に対して、重点投資によるハード対策を進めており、平成30年度は、天理市庵治町地内で調整池整備を行いました。